

平成22年 9月 7日

お知らせ

資料提供先：岡山県政記者クラブ
倉敷市役所記者クラブ



高梁川水系新成羽川ダムの貯水位低下について。(経過報告) <節水にご協力を!>

新成羽川ダム（中国電力㈱）は、取水口スクリーン取替工事のため、8月1日から10月20日にかけて、貯水位を230mから180mに約50m（貯水容量：5,670万m³）を低下させており、9月6日現在の状況は下記のとおりです。

- ダム貯水容量

高梁川水系の主要6ダムの状況は、6日9時現在で約48%と新成羽川ダムの影響により急激に低下しています。

- 流域平均雨量

高梁川流域の平均雨量は、7月までは10ヶ年平均を上回る降水量でしたが、8月は65mmと極端に少なくなっています。なお、気象庁の長期予報では、今後3ヶ月の中国地方は平年並みの予報です。

- 高梁川流量

高梁川日羽地点の流量では、8月の降雨が少なかったものの、新成羽川ダムの放流の影響により平年並みの流量となっています。

今後の予定は、このまま計画どおり貯水位を低下させると、9月下旬には新成羽川ダムの利水容量がゼロとなる予定です。このため、他の5ダムの状況等を情報共有しながら、必要に応じて渇水調整会議を開催する予定です。

ダム貯水量は、岡山河川事務所ホームページ（<http://www.cgr.mlit.go.jp/okakawa/>）で公開しています。

国土交通省岡山河川事務所

問い合わせ先

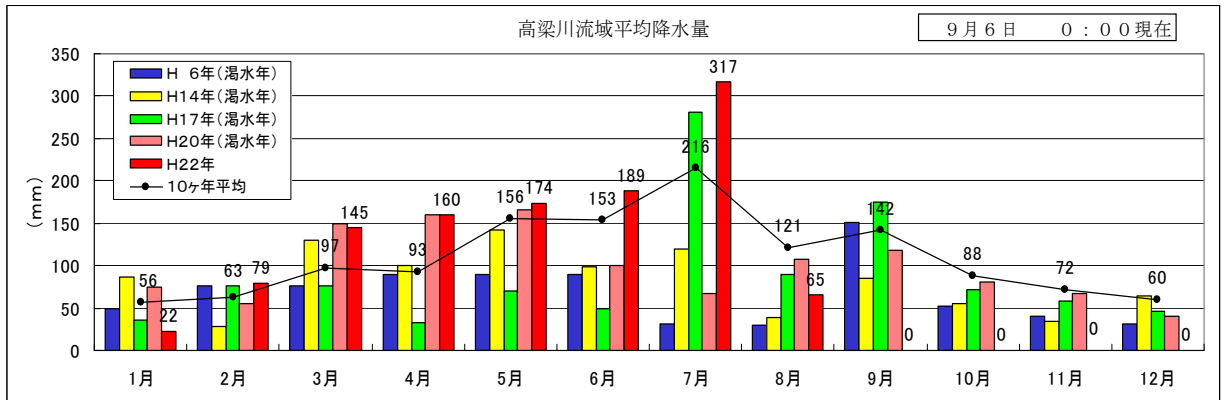
国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所

電話 086-223-5194（管理第一課直通）

副所長(技術) 植田 憲治（内線205）

管理第一課長 長畑 利彦（内線331）

専門職 中野 勝久（内線330）



高梁川水系 主要ダム貯水量

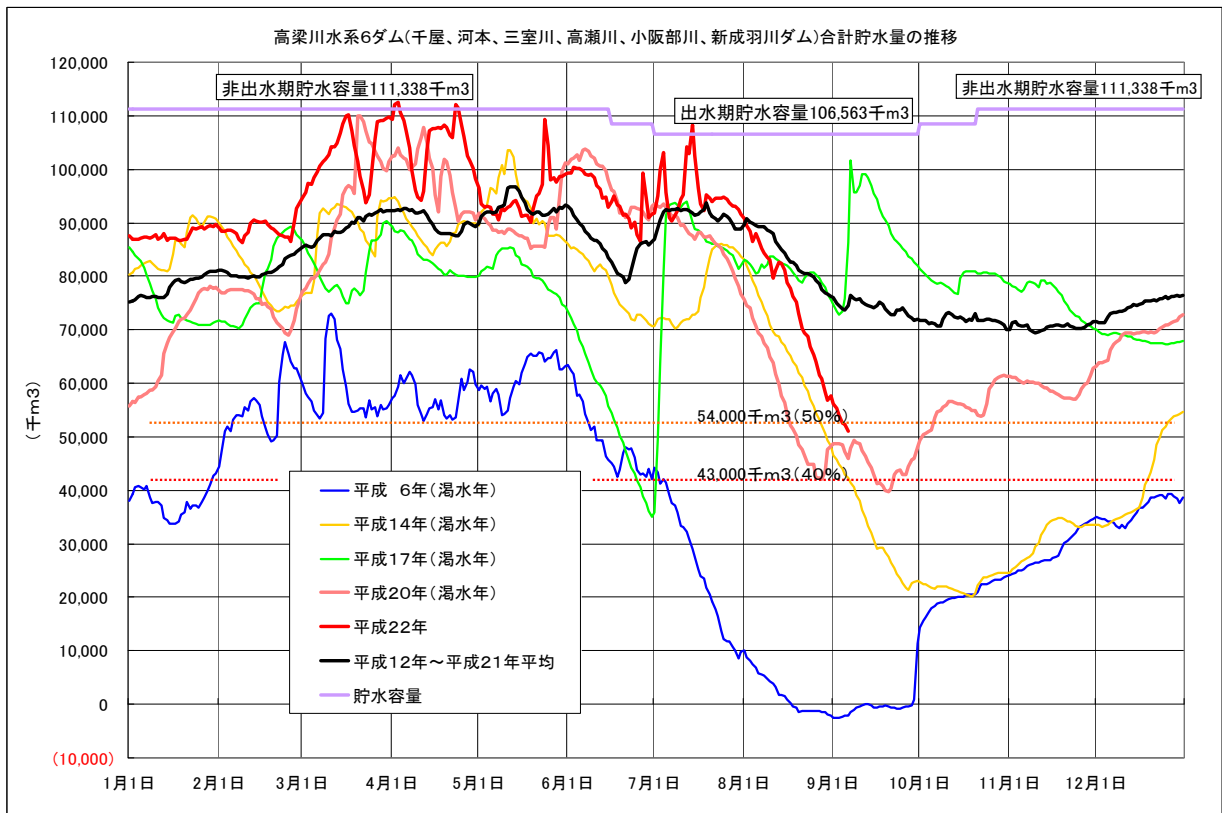


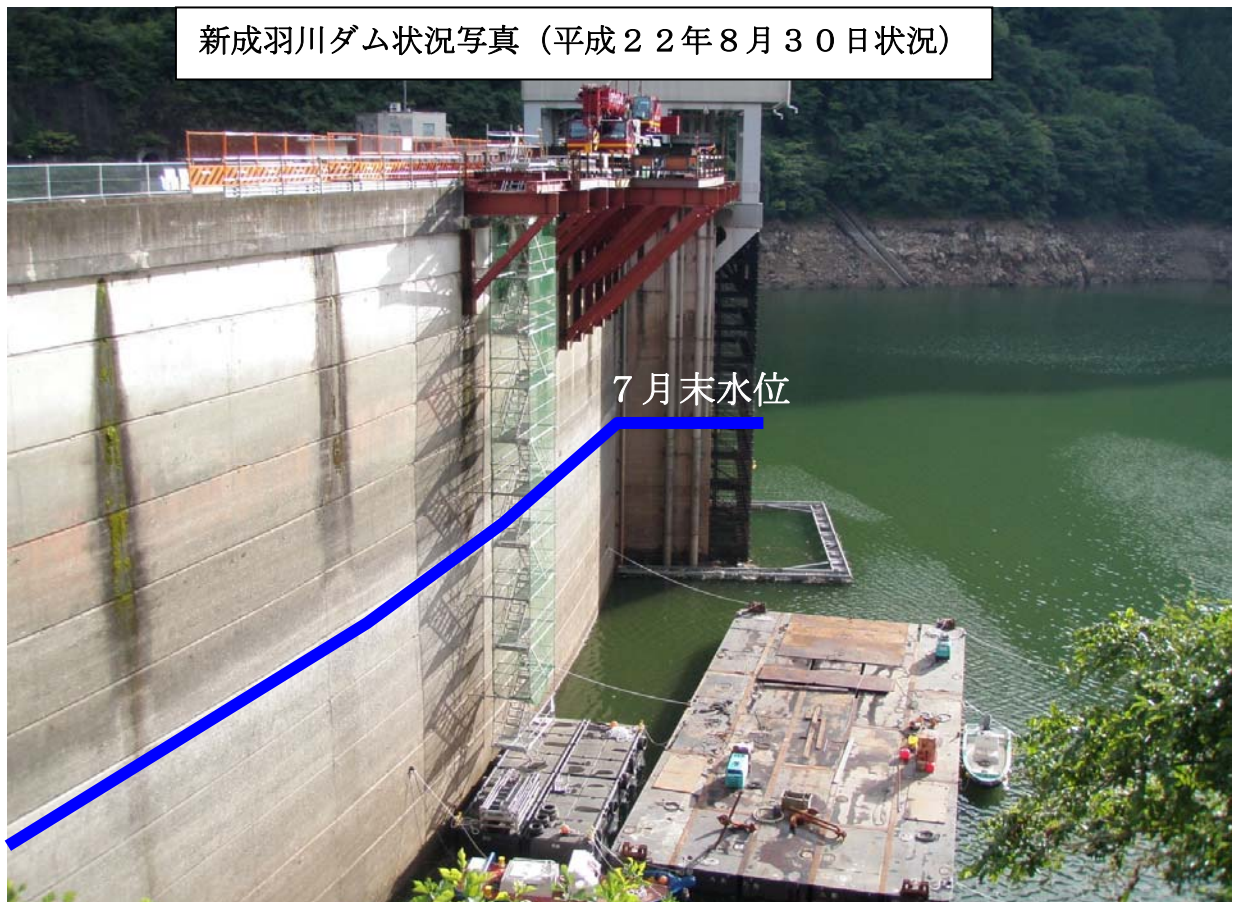
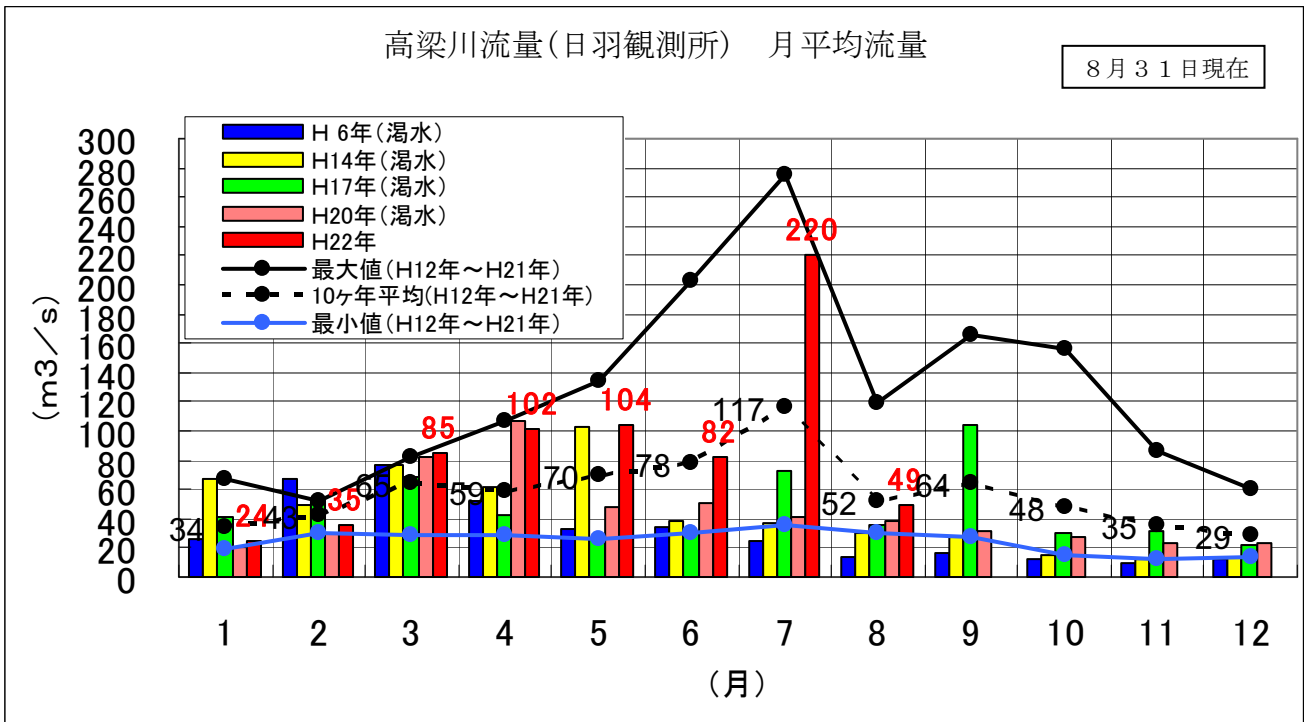
速報値

(平成22年9月6日 午前9時現在)

| ダム名 | 利水容量(万m3) | 貯水量(万m3) | ※貯水率(%) | 前日との増減(万m3) | 備考 |
|----------|---------------|--------------|-------------|---------------------|--------------------------------------------------|
| 千屋ダム | 1,420 | 1,382 | 97.4 | -1 | 6つのダムの年平均貯水率は 70.0 %です。 前日の流域平均降水量は 0.0 mmです。 |
| 河本ダム | 525 | 479 | 91.2 | 2 | |
| 高瀬川ダム | 58 | 54 | 93.1 | 0 | |
| 三室川ダム | 410 | 392 | 95.5 | -2 | |
| 小阪部川ダム | 1,514 | 1,025 | 67.7 | -5 | |
| 新成羽川ダム | 6,730 | 1,763 | 26.2 | -125 | |
| 計 | 10,657 | 5,095 | 47.8 | -131 (-1.2%) | |

※貯水率は洪水期利水容量に対する貯水量の比率





・ 新成羽川ダムの貯水位低下及び仮設備の設置等、ほぼ予定通りに実施されています。